
ダイムラー、災害支援車両としてトラックなど提供

Edited By LogisticsToday On 2011/04/12



ダイムラーAGは12日、東日本大震災の被災地の復興を支援するため、グループの三菱ふそうトラック・バス、メルセデス・ベンツ日本とともに、トラックやオフロード車など50台の車両、総額400万ユーロ相当（約4億8000万円）を寄付すると発表した。

車両は、東日本大震災の被災者支援活動を行っている日本財団を通じ、被災地域の自治体、NPOなどによる救援活動や復興活動などに活用される。

ダイムラーでは、災害対応でダイムラー製品の輸送力が役立つと考え、救援、復興支援のために三菱ふそう小型トラック「キャンター」30台、オフロードトラック「メルセデス・ベンツゼトロス」8台、多目的作業車「メルセデス・ベンツウニモグ」4台、オフロード車「メルセデス・ベンツGクラス」8台を寄付する。

メンテナンスはそれぞれ三菱ふそう、メルセデス・ベンツのサービス拠点で行う。メルセデス・ベンツの20台の車両は16日までに、ドイツ・シュツットガルト空港から2機のアントノフ124型輸送機で成田国際空港に空輸。50台の車両は2週間以内に被災地で活用されることになる。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/12829>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.